

今月の納税

市民税(第1期)
国民健康保険料(第2期)
納期 6月30日

人口の動き

人口 50,334
男 24,012
女 26,322
世帯数 9,838

市報とおかまち

昭和39年6月15日(月曜日) 定価 5円 発行 毎月16日 発行所 十日町市役所

昭和39年
6月号
昭和39年6月5日
第三種郵便物認可

十日町市告示第20号
地方自治法(昭和22年法律第67号)第219条第2項の規定により、昭和39年5月25日市議会の議決を経た昭和39年度十日町市補正予算の要領を次のとおり告示する。
なお、予算原本は当市役所庶務課に保管する。
昭和39年5月28日

昭和39年度十日町市補正予算

(単位千円)

会計名	歳入		歳出	
	補正前	補正額	補正前	補正額
国民健康保険特別会計(7号)	51,164	65	79,675	0
歳入合計	96,773	65	96,773	65
診療費収入	13,612	6,100	0	6,100
歳入合計	17,489	6,100	17,489	6,100
水増し特別会計(8号)	24,675	13,344	0	13,344
歳入合計	28,916	13,344	28,916	13,344
公営住宅特別会計(9号)	3,495	1,054	0	1,054
歳入合計	3,949	1,054	3,949	1,054
その他特別会計(10号)	560	117	0	117
歳入合計	670	117	670	117

「気象の変化に注意 適切な管理をこれからの稲作」
十日町地区農業改良普及所

異常天候下の稲作管理

十日町地区農業改良普及所は、今年度の稲作が、異常な天候の影響を受けていると見られる。特に、5月の下旬から6月の初旬にかけては、大雨や暴風による被害が深刻である。このような状況下では、稲作の管理に特別な注意が必要である。本所では、稲作の進捗状況を定期的に調査し、必要な指導を行う。また、稲作の被害を軽減するための対策も検討している。稲作の管理には、天候の変化に敏感に対応することが重要である。本所では、稲作の管理に力を入れ、稲作の生産性を向上させることに努める。稲作の管理には、適切な施肥や灌水が重要である。本所では、稲作の管理に力を入れ、稲作の生産性を向上させることに努める。

青年会等の支給範囲拡大 所得制限緩和
改善された国民年金

十日町市青年会等では、今年度の支給範囲を拡大し、所得制限を緩和している。これは、国民年金の改善の一環として行われている。国民年金は、高齢者の生活を支える重要な制度である。支給範囲の拡大や所得制限の緩和は、国民年金の効果を高めることに貢献する。十日町市青年会等では、国民年金の支給範囲を拡大し、所得制限を緩和している。これは、国民年金の改善の一環として行われている。国民年金は、高齢者の生活を支える重要な制度である。支給範囲の拡大や所得制限の緩和は、国民年金の効果を高めることに貢献する。

グラフで見る市勢

九三億円の年間販売額

十日町市の商店数、従業員数、年間販売額

危険区域に立入らぬよう
十八日から市内全域(水田) 農業ポリードル配布

十日町市では、危険区域への立入りを防ぐために、十八日から市内全域の水田に農業ポリードルを配布している。これは、農作業の安全を確保するための措置である。農業ポリードルは、水田の危険区域を示すために設置される。農作業を行う際には、農業ポリードルを注意し、危険区域には立入らないようにすることが重要である。十日町市では、危険区域への立入りを防ぐために、十八日から市内全域の水田に農業ポリードルを配布している。これは、農作業の安全を確保するための措置である。農業ポリードルは、水田の危険区域を示すために設置される。農作業を行う際には、農業ポリードルを注意し、危険区域には立入らないようにすることが重要である。

商業調査が行われます

七月一日現在

十日町市では、商業調査が行われる。これは、七月一日現在の状況を調査するための措置である。商業調査は、市の経済状況を把握するために重要な役割を果たしている。十日町市では、商業調査が行われる。これは、七月一日現在の状況を調査するための措置である。商業調査は、市の経済状況を把握するために重要な役割を果たしている。

とおかまち時間を追放 四日会で申し合せ

十日町市では、とおかまち時間を追放し、四日会で申し合せが行われた。これは、市の統一性を確保するための措置である。とおかまち時間は、市の統一性を損なう可能性がある。四日会では、とおかまち時間を追放し、四日会で申し合せが行われた。これは、市の統一性を確保するための措置である。とおかまち時間は、市の統一性を損なう可能性がある。四日会では、とおかまち時間を追放し、四日会で申し合せが行われた。これは、市の統一性を確保するための措置である。

市民のみなさんへ

家庭教育学級

十日町市では、家庭教育学級が開講されている。これは、市民のみなさんへの教育を目的として行われている。家庭教育学級は、市民のみなさんの知識やスキルを向上させるために重要な役割を果たしている。十日町市では、家庭教育学級が開講されている。これは、市民のみなさんへの教育を目的として行われている。家庭教育学級は、市民のみなさんの知識やスキルを向上させるために重要な役割を果たしている。

郷土の発展を三代議士にきく

田中彰治先生 大竹太郎先生 塚田徹先生
中沢徳吉先生(新潟日報副編集長)

6月21日(日曜日)午後1時
十日町市民体育館

【多数のご聴講をお待ちしております】

◎代表質問者
十日町市長 村山正洋
十日町副市長 山田正洋
十日町議員 中野正洋
十日町議員 中野正洋

主催 十日町青年会議所
後援 十日町記者クラブ

計量器定期検査施行日程表

検査月日	検査場所	受付時間	区
7月7日	市体育館	午前9時30分 午後4時	本町1丁目上下、本町西園1丁目、本町2丁目、本町3丁目、本町西園、神助町、神助町、水野町、中右衛門町
7月8日	市体育館	午前8時30分 午後4時	学校町、田川町、川原町、田中町西園、田中町水通り、坂町東園中、西園町、泉町、保町
7月9日	市体育館	午前8時30分 午後4時	昭和町1,2,3,4丁目、関口橋町、加賀永興町、富田町1,2,3丁目、七軒町、本町4,5丁目、西園町東園、本町6丁目
7月10日	市体育館	午前8時30分 午後4時	駅通り、旭町、春日町、昭和町1,2,3,4丁目、八幡町、江邊、森倉、神助、神助、青木大池、赤倉

梅雨前線豪雨に備えて ため池の管理を充分に 応急資材の確保も

今年梅雨前線の豪雨に備えて、ため池の管理を充分に行うことが重要である。県は、ため池の管理者に対し、事前の点検と応急資材の確保を強く要請している。

【ため池の点検】 県は、ため池の管理者に対し、梅雨前線の到来前に、池の水位、土質、堤防の状況などを点検し、異常があれば早急に対処するよう要請している。

【応急資材の確保】 池の管理者は、土砂、石、草、木など、応急処置に必要な資材を事前に確保しておく必要がある。また、池の周囲には、排水用の溝や土留めを設置し、土砂の流出を防ぐことも重要である。

【池の清掃】 池の周囲には、ゴミや草を定期的に清掃し、池の水質を悪化させないよう努める必要がある。



高木が一位
大宮市選出 高木が一位
大宮市選出 高木が一位

水道普及率43%

20市のうち13番目

本市の水道普及率は43%で、20市の中で13番目に低い。これは、本市の地理的状況や人口密度などが原因とされている。

【普及率の低い理由】 本市は、山間部や丘陵地帯が多く、配水管の敷設にコストがかかるため、普及率が低い。また、人口密度が低い地域では、水道の整備が経済的に不利とされている。

【改善の方向性】 市は、普及率の低い地域を対象とした、重点的な水道整備計画を立てている。また、簡易浄水装置の導入や、雨水利用の促進なども検討している。

非課税範囲の拡大 市税条例を改正

本市は、市税条例を改正し、非課税範囲を拡大している。これは、市民の負担を軽減し、市税の公平性を確保するためである。

【非課税範囲の拡大】 改正された条例では、以下のような項目が非課税範囲に拡大された。

- 1. 一定の面積以下の農地
- 2. 一定の面積以下の山林
- 3. 一定の面積以下の雑草
- 4. 一定の面積以下の空地
- 5. 一定の面積以下の雑草
- 6. 一定の面積以下の空地

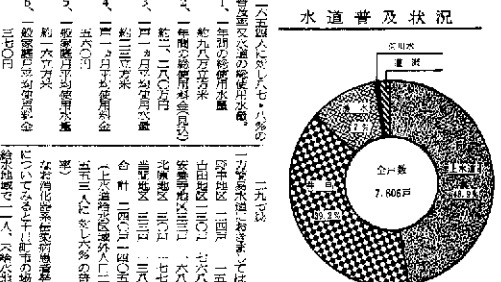
【改正の理由】 本市は、農業や林業が盛んな地域であり、これらの土地は市民の生活に重要な役割を果たしている。そのため、これらの土地に対して課税を行うことは、市民の生活に大きな負担をかけることになる。市は、これらの土地を非課税範囲に拡大し、市民の負担を軽減することを目的としている。

北陸地方一カ月予報

北陸地方の天候予報は、梅雨前線の停滞による豪雨となる見込み。市民は、大雨に備えて、土砂災害や洪水に注意する必要がある。

【予報の詳細】 北陸地方は、梅雨前線の停滞により、6月15日から18日まで、大雨となる見込み。一日の降水量は、100mm以上となる可能性がある。また、大雨による土砂災害や洪水の危険性も高いとされている。

【注意喚起】 市民は、大雨に備えて、土砂災害や洪水に注意する必要がある。また、大雨による交通障害も発生する可能性があるため、外出時には十分な準備をしておく必要がある。



新築住宅に対する 固定資産税額の軽減

本市は、新築住宅に対する固定資産税額を軽減している。これは、新築住宅の普及を促進し、市民の負担を軽減するためである。

【軽減の範囲】 本市は、以下のような新築住宅に対して、固定資産税額を軽減している。

- 1. 一定の面積以下の新築住宅
- 2. 一定の面積以下の新築住宅
- 3. 一定の面積以下の新築住宅

【軽減の理由】 新築住宅の普及は、本市の人口増加や経済発展に貢献している。そのため、新築住宅に対する固定資産税額を軽減し、新築住宅の普及を促進することを目的としている。

面積一万平方米 雑文時代の遺物 万五千

面積一万平方米の雑文時代の遺物、万五千。これは、雑文時代の文化遺産であり、市民の文化遺産を守る必要がある。

【雑文時代の文化遺産】 雑文時代の文化遺産は、市民の生活に重要な役割を果たしている。そのため、市民の文化遺産を守る必要がある。

【保護の方向性】 市は、雑文時代の文化遺産を保護するために、以下の方向性を掲げている。

- 1. 雑文時代の文化遺産の調査と記録
- 2. 雑文時代の文化遺産の保存と修復
- 3. 雑文時代の文化遺産の活用と普及

史跡と文化財

史跡と文化財の調査と記録。これは、史跡と文化財の調査と記録を行い、市民の文化遺産を守る必要がある。

【史跡と文化財の調査と記録】 史跡と文化財の調査と記録は、市民の文化遺産を守るための重要なステップである。

【調査と記録の方法】 史跡と文化財の調査と記録は、以下の方法で行われる。

- 1. 史跡と文化財の調査と記録
- 2. 史跡と文化財の調査と記録
- 3. 史跡と文化財の調査と記録



史跡と文化財の調査と記録

面積一万平方米の雑文時代の遺物